

第1号議案 2010（平成22）年度活動経過報告について（案）

3月11日に発生した東日本大震災によって亡くなられた方々へのご冥福と、被災にあわれた方々へのお見舞いを心より申し上げます。

地震・津波に加え見通しが立たない原発事故は、今なお、かつてない被害をもたらしている。とりわけ、障害者は避難所生活すらままならない等、困難さが倍加させられている。DPI北海道ブロック会議（以下、DPI北海道）の構成団体であるホップ障害者地域生活支援センターは、震災直後から、今日に至るまで宮城県石巻市を拠点として移動サービスボランティアReraの活動を展開している。その後、同じくDPI北海道の構成団体であるアンビシャス、自立支援センター歩歩路も現地に入っている。こうした道内の支援活動を支えるために微力ながらもDPI北海道として募金等の取り組みと、DPI日本会議を通じて、政府に対する緊急要望や提言活動も行ってきた。引き続き、こうした取り組みを継続していくとともに、道内における災害時を見据えた取り組みの推進も必要である。

昨年6月26日に開催したDPI北海道ブロック会議（以下、DPI北海道）の総会では、DPI北海道設立以降、理事25名中、女性は、4名程度にとどまっている現状を改善することを確認した。そのためには、現在の選出方法（加盟団体の代表者が理事に就任）では、女性理事の選出促進は困難であることから、積極的是正措置として通常の理事枠以外に、女性障害者枠で5名の特別枠を設けることを確認した。そして、その選考にあたっては、障害種別（特に知的、精神及び全身性）、年齢層、担当分野（就労、教育）等を考慮して、議長及び理事会推薦枠として選出・承認した。

そして、昨年度のDPI北海道の具体的な活動は、昨年6月12日に名古屋市で開催された「第26回DPI日本会議総会」で確認されたDPI日本会議の方針と「第8回DPI北海道ブロック会議通常総会」で承認された議案及び内閣府に設置されている「障がい者制度改革推進会議（以下、推進会議）」を支持する立場から、以下のとおり進めた。（別表1参照）

1. 障害者に関わる施策の調査・研究について

障害者の生活に関わる各種課題の調査・研究・提言等や必要な対応を実施するために、以下の取り組みを進めた。

（1）「居宅支援に関する勉強会」の開催について

この勉強会は、DPI北海道の総会で確認された方針に基づく取り組みの推進と障害児・者を取り巻く諸課題に関する情報共有と対応を検討するために設置している。当初は、第4火曜日を除く毎週火曜日と第4水曜日の18:30からの開催としていたが、年度途中からは、毎週火曜日の開催として定着した。また、昨年度は、この勉強会の時間を利用して、以下に記載している「医療的ケア」、「権利擁護」、「次世代育成」を中心課題とした会議を併せて開催した。

（2）障害児・者支援に関する検討（障害児・者の医療的ケアに関する検討事業）について

厚生労働省は、「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための制度のあり方に関する検討会」、内閣府では、「障がい者制度改革推進会議」において、それぞれ障害児・者が日常生活で必要とする医療的ケアに関する見直しを進めていた。こうした現状に対して、DPI北海道の役員や関係者には、人工呼吸器使用者をはじめとする医療的ケアを必要とする多くの当事者がいることから、福祉医療機構の助成を受けて、8月から3月まで、医療的ケアに関する検討事業を実施した。また、今回の事業は、従来の当事者、福祉・行政関係者、学識経験者にくわえ医療職、労働組合及び教育関係者にも、検討委員の就任をお願いした。

この事業の具体的な実施内容としては、「検討会・作業部会の定期開催」、「各種調査・視察の実施」、「フォーラム・実務研修会の開催」であった。そして、3月末日にDPI北海道のホームページに掲載した報告書に記載のとおり、今回の検討結果として、「介護職にも医療的ケアの提供を可能とする」、「可能とするにあたって一定の基準（最低基準）を設定する」、「原則として提供可能とする医療的ケアの範囲を限定しない」等についてまとめた。また、「当事者の具体的責務（セルフリスクマネジメント）」等についても具体的な内容を示したが、引き続き医療と福祉のネッ

トワークの構築等々検討を要する課題は、残っている。今後は、この報告内容を関係者に周知していくことになる。

2. 障害者に関わる施策の普及・啓発について

障害者に関わる施策の普及・啓発を促進するために、以下の取り組みを進めた。

(1) 「第8回DPI北海道ブロック会議通常総会記念イベント」の開催について

総会終了後の記念イベントは、約100名（介助者を含む）の参加者を迎えて開催した。今回のフォーラムでは、内閣府の「障がい者制度改革推進会議」の担当調査官である金政玉氏を講師として「障害者制度改革の現状と今後の方向性」に関する報告を受けた。続くシンポジウムでは、昨年4月から全面実施となった「北海道障がい者条例」と札幌市がDPI北海道の主要なメンバーとの協働作業で検討・創設した「パーソナル・アシスタンス（PA）制度」を中心として「北海道における地域生活支援の新たな可能性を求めて～「北海道障がい者条例」の本格施行を契機として～」と題したシンポジウムを開催した。

(2) 講師等の派遣について

講師については、札幌市社会福祉協議会等の福祉関係団体の依頼に基づき派遣している。今後は、小中学校等にも障害及び障害者に関する啓発等のための取り組みを進めたい。

3. 障害者の権利擁護について

障害者の権利の確立とその擁護を促進するため、以下の取り組みを実施した。また、実施に当たっては、「障害者権利条約（以下、権利条約）」の理念に基づくとともに、2009年3月27日、第1回定例道議会本会議において成立した「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例（以下、北海道障がい者条例）」の普及・啓発に留意した。

(1) 「北海道障がい者条例」の推進について

DPI北海道が制定をめざして取り組んできた「北海道障がい者条例」は、昨年4月1日から全面実施された。条例成立後、その実行性を確保するために道内の14圏域に設置された「障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会（以下、地域づくり推進委員会）」の委員等には、石狩、渡島、上川、釧路においては、DPI北海道の関係者が、それぞれ就任した。これらの委員会の中でも、石狩においては、精神障害者の交通費割引についての検討を実施し、この課題は、本部委員会でも取り上げられるとともに、北海道議会においても改善すべき課題として決議された。そして、精神障害者に割引が拡大されていない現状に関して、その改善を道として、国に求めた。

DPI北海道としては、引き続き「北海道障がい者条例」を道内において普及・啓発の促進とその実効性を高めるを立場で取り組みを進めていくことが必要である。

(2) 権利擁護センターの設立にむけて

2010年度は権利擁護の活動に携わっているDPI権利擁護センターの相談員等を講師として権利擁護セミナー（全2回）を開催した。また、弁護士、司法書士、社会福祉士といった専門職及び権利擁護センターに関する取り組みを具体的に進めている関係者を講師とした権利擁護学習会（全7回）を実施した。その中で権利擁護の実際、権利擁護センターの運営と活動内容及び成年後見制度の概要等について学んだ。併せて、2010年11月からは権利擁護センター設立プロジェクトチーム会議を立ち上げ、月1回、障害当事者等が抱えている具体的な事例の検討を中心に活動を行っている。

(3) 地域移行と地域生活支援の充実にむけて

<地域移行にむけて>

施設に入所している障害者の地域移行を進めるために6月3日にDPI北海道の構成団体である3事業所（アンビシャス、BAKU、歩歩路）と札幌市の障がい福祉課と合同で福祉村において、ミニフォーラムを開催した。このフォーラムには、福祉村の入村者は、20名が参加した。具体的な内容としては、3事業所からは、地域移行の素晴らしさを前面に出した説明をし、札幌市は、行政の立場から、障害者の地域生活を支える制度の話をした。また、11月13日には、BAKU主催により「地域移行の現状と課題におけるそれぞれの役割」をテーマとしたフォーラムを開催し、障害者の地域移行

と地域生活に対する地域住民の理解を深めるための取り組みも実施した。

＜地域生活支援の充実にむけて＞

DPI北海道と札幌市の障害福祉担当職員は、札幌市の自治基本条例に基づき、ここ3年間、相互のパートナーシップにより障害福祉サービスの充実に向けた検討等を進めてきた。こうした協働作業等の積み重ねにより、今年4月に「札幌市パーソナル・アシスタンス（PA）制度（以下、PA制度）」がスタートした。事業の基本的な仕組みは、欧米のPA制度を模倣し、障害当事者へのダイレクトペイ（現金給付）やヘルパー資格を有しなくても利用者と介助従事者間の契約に基づく介助の確保、当事者団体が担う制度利用者に対するサポートセンターの設置等は、全国的にも事例のない取り組みといえる。今後も、継続して、制度の信頼性と充実に努めることが必要である。

（４）「共生・共学」の推進にむけて

「共生・共学」の推進については、障害の有無や程度に関係なく、すべての子どもが分離されることなく、障害のニーズに応じた合理的配慮が確保されるインクルーシブ教育の実現を求める立場から、関係団体と協力・連携し、以下の取り組みを進めた。

- ・ 推進会議等の動向と現状の障害児教育を把握するため、関係団体と協力し、学習会及び意見交換等を行った。
- ・ 「インクルーシブ教育推進ネットワーク（インクルネット）」とともに、道内におけるインクルーシブ教育に関する啓発と推進を図るため、「インクルーシブ教育推進ネットワーク北海道（インクルネット北海道）」を、関係団体とともに立ち上げた。なお、インクルネット北海道の代表者には、DPI北海道の教育担当役員が就任した。

（５）「雇用・就労」の推進にむけて

権利条約を批准するための障害者雇用・労働に関する検討は、「推進会議」の下に設置された総合福祉部会において、進められた。具体的な議論は、「推進会議」と部会の構成員で構成する「合同作業チーム（就労＜労働及び雇用＞）」において検討が進められた。

そして、その論点としては「障害の種別・程度による雇用義務の有無と雇用の機会等の格差について」「障害者の労働者性の保護と福祉的就労から一般雇用への移行をすすめる上での見直しについて」「多様な働く場としての自営や起業、社会的事業所や協同組合、および保護雇用（社会支援雇用）のあり方について」「障害者に対する就労保障と所得保障との関連について」の4点であった。

また、総合福祉部会の議論に基づき「推進会議」で確認された第二次意見では、「労働及び雇用」の中で、問題認識として「労働施策と福祉施策の一体的展開による労働の権利の保障」「合理的配慮等の提供による雇用及び労働の質の向上」「雇用義務の対象拡大と職業的困難さに基づく障害程度の認定」「一般の職業紹介サービス等の利用」「多様な就業の場の創出及び必要な仕事の確保」が示されている。この項目を基本法に盛り込むことに努めたが、現行の基本法第15条（職業相談等）と第16条（雇用の促進等）の改正案に反映されることはなかった。

（６）「精神障害者」の課題への取り組み～土屋～

障害者の人権が言われる時代になりましたが、精神障害者への無理解や差別は根深く、また他の障害者には認められている、交通運賃の割引や医療費助成などの面で遅れがあり、所得の低い精神障害者が地域で安心して暮らせるように、関係団体と道議会への請願や、知事への署名活動に取り組み、北海道との懇談の場を設けるなどしました。

4. 障害者団体の育成に関する取り組みについて

キリン福祉財団の助成事業として「地方の若い当事者リーダーによる障害者施策の提案に関するモデル事業」として、DPI北海道の若い障害当事者の主体的役割により、以下の取り組みを進めた。

また、この取り組みを進めるにあたっては、函館、釧路、北見の障害当事者の参画を確保した。

- ・ 公共交通機関のバリアフリーを共通テーマとして、次世代の障害当事者運動の担い手となれるようワークショップを開催した。
- ・ 地方発信の施策づくりを実施するため、函館と釧路において意見交換を行い公共交通機関のバリアフリーに向けた行動計画を立案した。
- ・ 地方とのネットワークを作るためにシンポジウムを行い、次世代の障害者運動のネットワークを

形成した。

5. 海外の障害者に関する協力等について

- (1) 「中央アジア地域障害者のメインストーリーミング及びエンパワーメント促進」事業について
本事業は、今年度以降、3年間、JICA札幌から受託を受けて、継続して実施する事業である。

初年度の参加国は、カザフスタン、トルクメニスタン、タジキスタン、キルギスタンの4カ国で肢体と視覚障害者が各3名、聴覚障害者1名の合計7名が参加した。最初に研修プログラムとして、東京において、10月4日から7日までは、DPI日本会議関係者を中心とした講師から日本の障害者の生活と当事者運動の現状と課題、8日は、内閣府で、現在、進められている障害者制度改革、12日から15日までは、ヒューマンケア協会で障害者の自立生活運動等を研修プログラムとした。18日からは、北海道に移動して頂き、実際に地域生活をしている重度障害者の自宅や障害者が実際に働いている作業所等の現場見学から、障害者の生活状況を学んで頂いた。また、地方自治体の障害児・者施策として実施している施策に関する研修として、北海道庁においては、北海道障がい者条例を、札幌市役所では、パーソナルアシスタント制度をテーマとしたプログラム等を実施した。最終日には、さよならパーティーを開催し、研修生からは、今回の受講内容を自国へ戻った後の活用についての積極的な意向が示された。

- (2) その他、関連する取り組みについて

2008年10月1日からJICAの草の根技術協力事業としてDPI日本会議が、ブラジルのペルナンブコ州保健省、レシフェ市及びブラジル全国ろう連盟・ペルナンブコ州支部等と実施している「ろう者組織の強化を通じた非識字層へのHIV/AIDS教育プロジェクト（通称：プロジェクトたんぼぼ）」のカウンターパート研修として、9月11～26日に研修生である3名のろうあ者と1名の手話通訳者がブラジルから来日したが、この事業で、2009年にDPI日本会議から派遣された当会議議長が講師として9月17日に上京し、地方における障害者施策の実施と当事者団体の関わり等について講義した。

1 組織活動

(1) 国際関係

① DPI世界会議

- ア. DPI世界会議役員改選(8月)
- イ. 世界評議会[ペルー](2011年1月25～28日)

② DPIアジア・太平洋ブロック会議

- ア. アジア・太平洋地域におけるパーソナルアシスタントサービスシステムの構築セミナー[タイ：バンコク](6月18～19日)
- イ. DPIアジア・太平洋地域会議[タイ：バンコク](6月20日)

③ その他

- ア. 国連アジア太平洋経済社会委員会 (ESCAP) 会合[タイ：バンコク](6月21～22日)
- イ. 国連アジア太平洋経済社会委員会 (ESCAP) 専門家会議[タイ：バンコク](6月23～25日)

(2) 全国関係

① 障がい者制度改革推進会議 (毎月第2と4月曜日に開催)

ア. 障がい者制度改革推進本部

- ・ 第2回会合[障害者制度改革の推進のための基本的な方向について](6月29日)
- ・ 第3回会合[障害者基本法の一部を改正する法律案等について](3月11日)

イ. 障がい者制度改革推進会議

- ・ 第7回会議開催[交通、建物、情報、所得、予算等](4月12日)
- ・ 第8回会議開催[団体(12団体)ヒアリング](4月19日)
- ・ 第9回会議開催[省庁(文部科学省、総務省、法務省)ヒアリング等](4月26日)
- ・ 第10回会議開催[省庁(厚生労働省・国土交通省、総務省)ヒアリング、障害表記等](5月10日)
- ・ 第11回会議開催[省庁(外務省)ヒアリング等](5月17日)
- ・ 第12回会議開催[第一次意見の取りまとめに向けた問題意識の確認等](5月24日)
- ・ 第13回会議開催[総合討議等](5月31日)
- ・ 第14回会議開催[第一次意見の取りまとめ等](6月7日)
- ・ 第15回会議開催[第一次意見の検討結果、今後の検討議題・スケジュール等](6月28日)
- ・ 障害者制度：施策見直しの基本方針、閣議決定(6月29日)
- ・ 第16回会議開催[有識者(司法、虐待防止、子どもの権利条約)ヒアリング、女性障害者等](7月12日)
- ・ 第17回会議開催[省庁等(文部科学省、教育関係団体)ヒアリング等](7月26日)
- ・ 第18回会議開催[今後の推進会議の進め方等](8月9日)
- ・ 第19回会議開催[障害者基本法改正、合同作業チーム等](9月6日)
- ・ 第20回会議開催[障害者基本法改正(関係省庁ヒアリング)等](9月27日)
- ・ 第21回会議開催[障害者基本法改正(総則・推進体制)等](10月12日)
- ・ 第22回会議開催[障害者基本法改正(総則・推進体制)等](10月27日)
- ・ 第23回会議開催[障害者基本法改正等](11月1日)
- ・ 第24回会議開催[障害者基本法改正等](11月8日)
- ・ 第25回会議開催[障害者基本法改正等](11月15日)
- ・ 第26回会議開催[障害者基本法改正等](11月22日)
- ・ 第27回会議開催[障害者基本法改正(第2次意見とりまとめ等)等](12月6日)
- ・ 第28回会議開催[障害者基本法改正(第2次意見とりまとめ等)等](12月13日)
- ・ 第29回会議開催[障害者基本法改正(第2次意見とりまとめ等)等](12月17日)
- ・ 第30回会議開催[障害者基本法改正等](2月14日)

ウ. 障がい者制度改革推進会議総合福祉部会

- ・ 第1回部会開催[部会運営、新法制定までの間において当面必要な対策](4月27日)
- ・ 第2回部会開催[新法制定までの間において当面必要な対策](5月18日)
- ・ 第3回部会開催[新法制定までに早急に対応を要する課題の整理(当面の課題)(素案)](6月1日)

- ・第4回部会開催[障がい者総合福祉法（仮称）制定に向けた論点整理]（6月22日）
- ・第5回部会開催[同上 （理念・目的等）]（7月27日）
- ・第6回部会開催[同上 （支援・サービス体系、地域移行、地域生活の資源整備）]（8月31日）
- ・第7回部会開催[同上 （利用者負担、報酬、人材確保等）]（9月21日）
- ・第8回部会開催[報告事項（部会・合同作業チーム、全国障害児・者実態調査）]（10月26日）
- ・第9回部会開催[報告事項（部会・合同作業チーム）]（11月19日）
- ・第10回部会開催[報告事項（部会・合同作業チーム）]（12月7日）
- ・第11回部会開催[第1期作業チーム検討結果、第2期作業チーム]（1月25日）
- ・第12回部会開催[第1期作業チーム報告に対する厚生労働省コメント]（2月15日）

エ. 障がい者制度改革推進会議差別禁止部会

- ・第1回部会開催[部会運営及び今後の進め方について等]（11月22日）
- ・第2回部会開催[差別禁止に関する諸外国（仏・EU）の法制度（ヒアリング）等]（1月31日）

② 日本障害フォーラム（JDF）

ア. 集会・セミナー等

- ・「地域主権改革と障害者施策を考える」院内集会[参議院会館]（5月26日）
- ・JDF地域フォーラムinうつのみや～権利条約の批准に向けた地域の連携を！～[宇都宮市]（7月31日）
- ・「輝け！みんなの条例！」JDF地域フォーラムin沖縄[那覇市]（9月11日）
- ・障害者制度改革に関する地域フォーラム「とどけよう地域の声を！」[名古屋市]（9月12日）
- ・JDF地域フォーラムinあおもり～権利条約の批准に向けて地域より発信！～[青森市]（9月18日）
- ・2010年度JDFセミナー～権利条約の批准に向けて 今何を！～[東京都]（12月8日）
- ・JDF緊急フォーラム[参議院会館]（1月26日）

イ. 要望書、意見書等

- ・障がい者制度改革推進会議ならびに障害者自立支援法に関する緊急要望（総理大臣宛／厚労大臣宛）（2010年4月26日）
- ・地域主権改革と障害者施策に関する要望書（5月21日）
- ・地域主権改革と障害者施策に関する要望書（再提出）（6月21日）
- ・今後の障害児・者の教育制度改革にむけた要望（8月9日）
- ・内閣府障がい者制度改革推進会議第一次意見等に関するヒアリングに際しての意見（民主党障害者政策PT宛）（8月26日）
- ・心身障害者用低料第三種郵便物に関する要望書（再提出）（9月3日）
- ・障害者基本法の抜本改正にあたってのJDF意見（12月6日）

ウ. 東日本大震災

- ・被災障害者等への特別支援に関する緊急要望書提出[総理大臣、厚労大臣等]（3月14日）
- ・JDF東北関東大震災被災障害者総合支援本部の設置（3月18日）
- ・東北関東大震災に際してJDF緊急要望書提出[総理大臣、厚労大臣等]（3月24日）

③ 国連障害者の権利条約推進議員連盟

- ・国連障害者の権利条約推進議員連盟総会[参議院議員会館]（6月8日）
- ・国連障害者の権利条約推進議員連盟総会[参議院議員会館]（2月3日）

（3）DPI日本会議関連について

① 第26回DPI日本会議全国集会in愛知大会[名古屋市：名古屋国際会議場]（6月12～13日）

～大きく開け！権利の時代—私たちの手で制度改革を～

初 日 12:30受付開始 13:00～17:30DPI日本会議総会 18:00～20:00懇親会

2 日 目 9:00受付開始 9:30 開会式

9:45～10:30第一部：記念講演「障害者権利条約と国内法の整備」

10:30～12:30第二部：シンポジウム「障害当事者の政策づくりへの参画」

12:30昼食休憩

13:30～16:30 分科会「①地域生活支援」、「②交通・まちづくり」、「③権利擁護」、「④教育」、「⑤雇用」、「⑥女性障害者」

- ② DPI日本会議常任委員会（2ヵ月1回開催）
- ア. 2009年度第5回会議開催[名古屋：AJU自立の家]（4月17～18日）
 - イ. 2009年度臨時会議開催[東京：万世橋区民会館]（5月9日）
 - ウ. 2010年度第1回会議開催[名古屋：名古屋国際会議場]（6月12日）
 - エ. 2010年度第2回会議開催[東京：新宿区立障害者福祉センター]（8月21～22日）
 - オ. 2010年度臨時会議開催[東京：新宿区立障害者福祉センター]（9月18日）
 - カ. 2010年度第3回会議開催[東京：JICA東京センター、万世橋区民会館]（10月9～10日）
 - キ. 2010年度第4回会議開催[東京：神保町区民会館]（12月18～19日）
 - ク. 2010年度第5回会議開催[京都：キャンパスプラザ京都]（2月13日）
- ③ DPI日本会議役員会議（2ヵ月1回開催）
- ア. 2009年度第8回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（5月8日）
 - イ. 2010年度第1回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（7月4日）
 - ウ. 2010年度第2回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（9月19日）
 - エ. 2010年度第3回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（11月7日）
 - オ. 2010年度第4回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（1月16日）
 - カ. 2010年度第5回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（3月27日）
- ④ 事務局会議及び関連会議等
- ア. 事務局会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（7月4日）
 - イ. 第1回労働プロジェクト会議[東京：DPI日本会議事務局]（9月16日）
 - ウ. 第2回労働プロジェクト会議[東京：DPI日本会議事務局]（11月7日）
 - エ. 第3回労働プロジェクト会議[東京：DPI日本会議事務局]（3月27日）
- ⑤ 「障害者の地域生活確立の実現を求める全国大行動」実行委員会
- ア. 障害者自立支援法「改正」案の廃案を求める緊急行動[国会 等]（5月29日）
 - イ. 「総合福祉法と地域主権」政党シンポジウム&ロビー活動[参議院議員会館]（6月8日）
 - ウ. 厚生労働省交渉[厚生労働省]（6月9日）
 - エ. 連続行動[参議院会館]（6月14～16日）
 - オ. 全国大行動 院内集会&ロビー活動[参議院会館]（10月6日）
 - カ. 国会議員要請行動[参議院会館]（10月28日）
 - キ. 今こそ進めよう！「障害者制度改革、自立支援法廃止と新法づくりを確かなものに」10.29全国大フォーラム[日比谷野外音楽堂]（10月29日）
 - ク. 自立支援法改正案に関する傍聴&抗議集会[国会]（11月17～18日）
 - ケ. 自立支援法改正に関する連続行動[国会]（11月24日～12月3日）
- ⑥ 権利条約批准・インクルーシブ教育推進ネットワーク
- ア. 第2回インクルーシブ教育を推進する議員連盟学習会[衆議院第2議員会館]（4月1日）
 - イ. 「声を届けよう」集中期間（4月13～20日）
 - ウ. 石川集会[金沢：石川教育会館]（5月8日）
 - エ. 福岡シンポジウム[春日：福岡県総合福祉センター]（5月30日）
 - オ. 障がい者制度改革推進会議中間まとめ&国連子どもの権利条約委員会勧告報告集会[ガイ街中]（7月9日）
 - カ. 交流及び共同学習に関するアンケート調査（9月7～15日）
 - キ. インクルーシブ教育推進議員連盟総会[参議院議員会館]（11月11日）
 - ク. インクルーシブ教育の実現に向けて法改正を求める院内集会[参議院議員会館]（12月3日）
 - ケ. インクルーシブ教育推進議員連盟緊急総会[衆議院議員第一会館]（2月23日）
- ⑦ 東北関東大震災（東北地方太平洋沖地震）障害者救援本部
- ⑧ その他
- JICA草の根パートナー事業プロジェクトたんぽぽカウンタート研修[戸山サライズ 等]（9月11～26日）

(4) DPI北海道ブロック会議関連について

① 総会

ア. 第8回DPI北海道ブロック会議通常総会[札幌市身障福祉センター](6月26日)

10:00~11:45 [総会・理事会]

13:00~17:30 [総会記念集会]

・ 13:00 開会あいさつ 西村正樹 (DPI北海道ブロック会議議長)

・ 13:15~14:30 記念講演: 障害者制度改革の現状と今後の方向性

講 師: 内閣府障がい者制度改革推進会議担当室

政策企画調査官 金 政 玉 氏

・ 14:30~14:45 質疑応答

・ 14:45~17:30 シンポジウム: 北海道における地域生活支援の新たな可能性を求めて
~「北海道障がい者条例」の本格施行を契機として~

シンポジスト: 北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課

札幌市保健福祉局保健福祉部障がい福祉課

自立支援担当課長 小 川 恭 弘 氏

札幌市自立支援協議会 会長 松 川 敏 道 氏

DPI北海道ブロック事務局長・地域づくり推進員

我 妻 武

コメンテータ: 内閣府障がい者制度改革推進会議担当室

政策企画調査官 金 政 玉 氏

進 行 役: 北星学園大学 社会福祉学部 教授

田 中 耕一郎 氏

18:00~20:00 [交流会]

イ. 2010年度DPI北海道ブロック会議臨時総会[北海道自治労会館](10月24日)

② DPI北海道ブロック会議理事会 (2ヵ月1回開催 初日13:00~17:00 二日目10:00~15:00)

ア. 第1回会議開催[札幌市身障福祉センター](6月26日)

イ. 第2回会議開催[かでの2. 7](8月28~29日)

ウ. 第3回会議開催[北海道自治労会館](10月24日)

エ. 第4回会議開催[かでの2. 7 & 札幌市社会福祉総合センター](12月11~12日)

カ. 第5回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](2月27日)

キ. 第6回会議開催[かでの2. 7](4月29~30日)

③ DPI北海道ブロック会議役員会議・事務局会議

ア. 事務局会議開催 (4月8日)

イ. 事務局会議開催 (6月22日)

ウ. 事務局会議開催 (8月19日)

エ. 事務局会議開催 (9月30日)

オ. 事務局会議開催 (1月5日)

カ. 事務局会議開催 (2月25日)

④ 居宅支援に関する勉強会

* 原則、第4を除く毎週火曜日と第4水曜日に開催する。なお、開催日は、前月中旬に確定する。

・ 第50回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](4月2日)

・ 第51回会議開催[札幌市身障福祉センター](4月13日)

・ 第52回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](4月28日)

・ 第53回会議開催[札幌市身障福祉センター](5月18日)

・ 第54回会議開催[かでの2. 7](5月26日)

・ 第55回会議開催[札幌市身障福祉センター](6月1日)

- ・ 第56回会議開催[札幌市身障福祉センター] (6月15日)
- ・ 第57回会議開催[札幌市社会福祉総合センター] (6月23日)
- ・ 第58回会議開催[札幌市身障福祉センター] (6月29日)
- ・ 第59回会議開催[札幌市身障福祉センター] (7月6日)
- ・ 第60回会議開催[札幌市身障福祉センター] (7月13日)
- ・ 第61回会議開催[札幌市身障福祉センター] (7月20日)
- ・ 第62回会議開催[札幌市身障福祉センター] (8月3日)
- ・ 第63回会議開催[札幌市身障福祉センター] (8月10日)
- ・ 第64回会議開催[札幌市身障福祉センター] (8月17日)
- ・ 第65回会議開催[札幌市身障福祉センター] (8月31日)
- ・ 第66回会議開催[札幌市身障福祉センター] (9月7日)
- ・ 第67回会議開催[札幌市身障福祉センター] (9月14日)
- ・ 第68回会議開催[札幌市身障福祉センター] (9月21日)
- ・ 第69回会議開催[札幌市身障福祉センター] (9月29日)
- ・ 第70回会議開催[札幌市身障福祉センター] (10月5日)
- ・ 第71回会議開催[札幌市身障福祉センター] (10月12日)
- ・ 第72回会議開催[札幌市身障福祉センター] (10月19日)
- ・ 第73回会議開催[札幌市社会福祉総合センター] (10月27日)
- ・ 第74回会議開催[札幌市社会福祉総合センター] (11月2日)
- ・ 第75回会議開催[札幌市身障福祉センター] (11月9日)
- ・ 第76回会議開催[札幌市身障福祉センター] (11月16日)
- ・ 第77回会議開催[札幌市社会福祉総合センター] (11月24日)
- ・ 第78回会議開催[札幌市身障福祉センター] (11月30日)
- ・ 第79回会議開催[札幌市身障福祉センター] (12月7日)
- ・ 第80回会議開催[札幌市身障福祉センター] (12月14日)
- ・ 第81回会議開催[札幌市身障福祉センター] (12月21日)
- ・ 第82回会議開催[札幌市身障福祉センター] (1月11日)
- ・ 第83回会議開催[札幌市身障福祉センター] (1月18日)
- ・ 第84回会議開催[札幌市身障福祉センター] (1月24日)
- ・ 第85回会議開催[札幌市身障福祉センター] (2月1日)
- ・ 第86回会議開催[札幌市身障福祉センター] (2月8日)
- ・ 第87回会議開催[札幌市身障福祉センター] (2月15日)
- ・ 第88回会議開催[札幌市身障福祉センター] (2月21日)
- ・ 第89回会議開催[札幌市身障福祉センター] (3月1日)
- ・ 第91回会議開催[札幌市身障福祉センター] (3月15日)
- ・ 第92回会議開催[札幌市身障福祉センター] (3月22日)
- ・ 第93回会議開催[札幌市身障福祉センター] (3月29日)
- ・ 第94回会議開催[札幌市身障福祉センター] (4月5日)
- ・ 第95回会議開催[札幌市身障福祉センター] (4月12日)
- ・ 第96回会議開催[札幌市身障福祉センター] (4月19日)
- ・ 第97回会議開催[札幌市身障福祉センター] (4月26日)

⑤ 障害者自立支援法に地域の声を届けよう北海道実行委員会(障害者自立支援法対応会議)

- ア. 第97回&障害者制度改革と地域主権改革に関する緊急会議開催[札幌市身障福祉センター] (5月11日)
- イ. 第98回&障害者制度改革と地域主権改革に関する緊急会議開催[札幌市身障福祉センター] (5月20日)
- ウ. 第99回&障害者制度改革と地域主権改革に関する緊急会議開催[札幌市身障福祉センター] (6月8日)

⑥ JICA「中央アジア地域障害者のメインストリーミング及びエンパワーメント促進」事業

4月 講師依頼、会場確保、研修日程案作成

- 5月 見積書（第1案）作成
- 6月 講師確定、見積書（第2案）作成
- 8月 研修生決定、通訳・筆記者確保、ホームステイ先決定、講師資料締切（20日）、見積書確定
研修資料翻訳（9月完成）
- 10月 3日 研修生来日（東京）
- 4日 東京研修（～15日）
- 16日 研修生来札（17日は休日）
- 18日 北海道研修（～11月5日）
- 10月23日 カントリーレポート発表会
- 11月 5日 さよならパーティー（18:30～21:00 JICA札幌）
- 6日 研修生帰国（千歳）
- 2月4日 TV会議・DPI・JICA反省会

⑦ 障害福祉施策に関する意見交換会

- ア. 山崎摩耶衆議院議員との意見交換 [昭和ビル] (4月26日)
- イ. 医療・介護フォーラム2010[国際館パミール] (10月2日)
- ウ. 民主党本部との移動及び障害者施策に関する意見交換[新千歳空港ターミナルビル] (10月2日)
- エ. 国政懇談会（共産党）—自立支援法にかわる新しい制度づくりにむけた—[KKRホテル札幌] (10月30日)

⑧ 北海道福祉サービス第三者評価事業「第三者評価機関認証委員会」

- ア. 第三者評価基準等委員会 [SCビル] (8月11日)
- イ. 第三者評価基準等委員会 [SCビル] (9月6日)
- ウ. 第三者評価認証委員会 [札幌市福祉総合センター] (9月21日)
- エ. 第三者評価基準等委員会 [SCビル] (2月1日)
- オ. 第三者評価認証委員会 [SCビル] (3月11日)

⑨ 「共生・共学」の推進に向けて意見交流会

- ア. 第1回会議開催 [北海道教育会館] (4月11日)
- イ. 第2回会議開催 [北海道教育会館] (8月4日)
- ウ. 第3回会議開催 [北海道教育会館] (11月20日)
- エ. 「障がい」のある子もいない子も共に学び合うインクルーシブ教育は実現するのか!? 今が瀬戸際!!
緊急学習会 [北海道教育会館] (9月4日)
- オ. 共生・共学セミナー [さっぽろ芸文化館] (10月29日)
- カ. 今こそインクルーシブ教育実現の声を高らかに全道集会 [札幌教育文化会館] (1月8日)
- キ. 第4回会議開催 [北海道教育会館] (2011年4月10日)

⑩ 障害児・者の医療的ケア等に関する検討会

<準備会>

- ア. 第1回準備会議開催 [札幌市社会福祉総合センター] (5月12日)
- イ. 第2回準備会議開催 [札幌市身障福祉センター] (6月18日)
- ウ. 第3回準備会議開催 [札幌市社会福祉総合センター] (7月28日)

<検討会>

- ア. 第1回検討会議開催 [札幌市社会福祉総合センター] (8月25日)
- イ. 第2回検討会議&学習会開催 [リンケージプラザ] (9月10日)
- ウ. 第3回検討会議開催 [かでの2. 7] (10月22日)
- エ. 第4回検討会議開催 [札幌市身障福祉センター] (11月12日)
- オ. 第5回検討会議開催 [札幌市社会福祉総合センター] (12月10日)
- カ. 第6回検討会議開催 [札幌市身障福祉センター] (1月7日)
- キ. 第7回検討会議開催 [札幌市身障福祉センター] (2月7日)

- ク. 第8回検討会議開催[かでの2. 7](2月18日)
- ケ. 第9回検討会議開催[かでの2. 7](2月23日)
- コ. 第10回検討会議開催[札幌市身障福祉センター](3月7日)
- サ. 第11回検討会議開催[札幌市社会福祉総合センター](3月18日)
- シ. 第12回検討会議開催[札幌市社会福祉総合センター](3月25日)

<作業部会>

- ア. 第1回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](8月3日)
- イ. 第2回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](8月17日)
- ウ. 第3回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](8月31日)
- エ. 第4回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](9月29日)
- オ. 第5回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](10月19日)
- カ. 第6回作業部会議開催[札幌市社会福祉総合センター](10月27日)
- キ. 第7回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](11月9日)
- ク. 第8回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](11月16日)
- ケ. 第9回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](12月7日)
- コ. 第10回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](12月21日)
- サ. 第11回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](1月18日)
- シ. 第12回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](1月20日)
- シ. 第13回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](1月24日)
- ス. 第14回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](2月1日)
- セ. 第15回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](2月15日)
- ソ. 第16回作業部会議開催[札幌市身障福祉センター](3月15日)

<アンケート調査>

- ア. 期 間：9月10日～10月31日
- イ. 対象者：「障害児・者（家族を含む）」、「介護従事者」、「居宅支援事業所」、「小中学校（障害児在籍校）・特別支援学校」

<訪問調査>

- ア. 期 間：12月9～19日
- イ. 対象者：江別市、札幌市、恵庭市[7件](12月9～19日)

<視察調査>

- ア. 道内視察[北見市](1月9～10日)
- イ. 道外視察[大阪府&兵庫県](1月17～20日)
- ウ. 道外視察[東京都](1月23～26日)

<その他>

- ア. 障害児・者の医療的ケアを考えるフォーラム[ちえりあ](11月21日)
- イ. 障害児・者の医療的ケア実務研修会[札幌市身障福祉センター](2月19～20日)

⑪ 権利擁護センター設置プロジェクトチーム会議

<セミナー>

- ア. 第1回権利擁護セミナー [札幌市身障福祉センター・ちえりあ] (6月5～6日)
- イ. 第2回権利擁護セミナー[月寒公民館] (10月2～3日)

<学習会>

- ア. 第1回権利擁護センター学習会 [札幌市身障福祉センター] (8月10日)
- イ. 第2回権利擁護センター学習会 [札幌市身障福祉センター] (9月14日)
- ウ. 第3回権利擁護センター学習会 [札幌市社会福祉総合センター] (11月24日)
- エ. 第4回権利擁護センター学習会 [札幌市社会福祉総合センター] (12月12日)
- オ. 第5回権利擁護センター学習会 [札幌市身障福祉センター] (2月8日)
- カ. 第6回権利擁護センター学習会 [札幌市身障福祉センター] (2月21日)
- キ. 第7回権利擁護センター学習会 [札幌市身障福祉センター] (3月22日)

<プロジェクト会議>

- ア. 第1回プロジェクトチーム会議 [自立生活センターIL-ism事務所] (10月6日)
- イ. 第2回プロジェクトチーム会議 [札幌市社会福祉総合センター] (11月15日)
- ウ. 第3回プロジェクトチーム会議 [ノルベサ] (12月27日)
- エ. 第4回プロジェクトチーム会議 [札幌市身障福祉センター] (1月13日)

⑫ 地方の若い当事者リーダーによる障害者施策の提案に関するモデル事業

<ワークショップ等>

- ア. ワークショップ1「ロジックを学ぶ ケースドキュメント(交通バリアフリー)」実施 [北海道自治労会館] (7月25日)
- イ. ワークショップ2「ワークショップ1のまとめとDPI日本会議からのインプット」 [かでのる2.7] (8月28日)
- ウ. ワークショップ3「当事者運動の先輩からのインプット」 [札幌市身障福祉センター] (9月7日)
- エ. ワークショップ4「バリアフリー新法に係る北海道の状況と北海道運輸局の取組み」 [札幌市身障福祉センター] (12月14日)
- オ. シンポジウム「地方発信の障害者施策づくり(交通バリアフリー)に向けて」開催 [札幌市身障福祉センター] (2月26日)

<地方ヒアリング>

- ア. 地方ヒアリング「地方の関係者等へ行動計画に関する意見交換」 [函館市] (9月25日)
- イ. 地方ヒアリング「地方の関係者等へ行動計画に関する意見交換」 [釧路市] (10月30日)

<戦略会議>

- ア. 第1回戦略会議「ワークショップのまとめと行動戦略原案策定」 [札幌市身障福祉センター] (9月21日)
- イ. 第2回戦略会議「ヒアリングの検証と行動計画の修正・確定」 [札幌市身障福祉センター] (11月30日)
- ウ. 第3回戦略会議「シンポジウム企画」 [札幌市身障福祉センター] (1月11日)

⑬ 障がい者雇用事業所の適正評価指針作成委員会

- ア. 第1回委員会 [SCビル] (9月13日)
- イ. 第1回障がい者雇用事業所適性評価指針作成委員研修課程部会 [SCビル] (10月18日)
- ウ. 第2回委員会 [SCビル] (12月1日)
- エ. 第2回障がい者雇用事業所適性評価指針作成委員研修課程部会 [SCビル] (2月3日)
- オ. 障がい者雇用事業所の自己評価ガイドラインテキスト活用講習 [アスティ45] (3月10日)
- カ. 第3回委員会 [SCビル] (3月17日)

⑭ その他

- ア. 「人種差別撤廃委員会の勧告に関する要請書」賛同(4月21日)

(5) その他

① 北海道障がい者条例

<本部会議>

- ア. 第1回北海道障がい者が暮らしやすい推進本部[道庁] (8月12日)
- イ. 北海道障がい者が暮らしやすい地域づくり推進本部調査部会[かでのる27] (3月24日)

<石狩圏域>

- ア. 地域づくり推進委員辞令交付：我妻[石狩振興局] (4月6日)
- イ. 石狩支庁地域づくり委員会
 - ・第1回会議開催[道庁別館] (5月19日)
 - ・第2回会議開催[道庁別館] (12月17日)
 - ・第3回会議開催[教育文化会館] (2月21日)
- ウ. シンポジウム「みんなが暮らしやすい地域づくり」 [札幌コンベンションセンター] (12月19日)
- エ. 地域づくり推進員会議[道庁別館] (12月20日)

② 札幌市障がい者による政策提言サポーター会議

ア. 委嘱式〔札幌市役所〕(4月28日)

イ. ワーキング会議

- ・ 第1回事務会議〔札幌市役所〕(4月28日)
- ・ 第2回事務会議〔札幌市視聴覚情報センター〕(5月21日)
- ・ 第3回事務会議〔札幌市役所〕(6月25日)
- ・ 第4回事務会議〔札幌市役所〕(7月26日)
- ・ 第5回事務会議〔札幌市視聴覚情報センター〕(9月1日)
- ・ 第6回事務会議〔札幌市視聴覚情報センター〕(9月24日)
- ・ 第7回事務会議〔札幌市役所〕(11月8日)
- ・ 第8回事務会議〔札幌市視聴覚情報センター〕(1月20日)
- ・ 第9回事務会議〔札幌市視聴覚情報センター〕(2月25日)
- ・ 第10回事務会議〔札幌市視聴覚情報センター〕(3月25日)
- ・ 平成23年度第1回事務会議〔札幌市役所〕(4月22日)

ウ. ミニ懇談会

- ・ 意見聴取(10月8日)
- ・ 意見聴取(10月29日)
- ・ 意見聴取(11月18日)
- ・ 意見聴取(12月7日)

③ 許すな虐待！見逃すな人権侵害！2009連帯共闘行動in札幌（DPI北海道事務局長告発参加）

- ・ 三丁目食堂事件民事訴訟和解(2月21日)
- ・ 土本氏（ピープルファースト北海道代表）・抗議アピール文発表(3月1日)

④ 反貧困ネット北海道（我妻事務局長・小谷介助担当役員・澗口理事呼びかけ人）

ア. 運営会議〔エルプラザ・かでの27〕

(4月6日、26日、6月7日、9月2日、10月4日、11月15日、1月31日、)

イ. シンポジウム

- ・ 反貧困ネット北海道設立1周年記念シンポジウム〔北海道教育文化会館〕(6月4日)
- ・ 「最賃の大幅引き上げと、中小企業の抜本的な改善を求めるシンポジウム」〔かでの27〕(7月30日)

ウ. 連続学習会

- ・ 第1回：高卒若者の就職難等について〔かでの2. 7〕(5月22日)
- ・ 第2回：精神障害と貧困〔札幌市教育文化会館〕(8月26日)
- ・ 第3回：女性と貧困〔札幌市教育文化会館〕(9月17日)
- ・ 第4回：障害と貧困〔かでの2. 7〕(10月18日)
- ・ 第5回：貧困はなぜ救済されないのか〔エルプラザ〕(11月13日)
- ・ 視察報告会〔道立市民活動センター〕(3月18日)
- ・ 学習会〔TV塔会議室〕(3月30日)

エ. 総合相談会

- ・ 労働・生活の総合相談会〔地下街オーロラスクエア〕(12月21日)

オ. その他

- ・ 五区補選候補者へ公開質問状回答をHPにアップ(10月9日)
- ・ 生活保護法改正に関する申入書に賛同(2月)

2 広報、啓発、調査等事業

(1) 講演会、学習会等（主催・共催）

- ① JDF障害者制度改革地域フォーラムin北海道[札幌市社会福祉総合センター](11月27日)
 - ・第1回準備会 [札幌市身障福祉センター] (8月5日)
 - ・第2回準備会 [札幌市身障福祉センター] (9月1日)
 - ・第3回準備会 [札幌市社会福祉総合センター] (10月26日)

(2) DPI日本会議機関誌等への寄稿

- ① DPI北海道「北海道条例と札幌市単独事業の実施について」(DPI Vol26.1 4月16日発行)
- ② DPI北海道「第8回DPI北海道ブロック会議通常総会から」(DPI Vol26.2 6月17日発行)
- ③ 連続企画アクセス最前線「報告：ANA搭乗拒否に関する件について」(DPI Vol26.2 6月17日発行)
- ④ DPI北海道「障害児・者の医療的ケアに関する検討事業の実施状況について」(DPI Vol26.3 10月7日発行)
- ⑤ JICA「中央アジア地域障害者のメインストリーミング及びエンパワーメント促進」事業報告(われら自身の声12月19日発行)
- ⑥ DPI北海道「地方の若い当事者リーダーによる障害者施策の提案に関するモデル事業」(DPI Vol26.4 1月6日号)

(3) ホームページの充実とメーリングリスト・メール、FAXによる各種情報提供 ホームページ更新 8回 各種情報提供 239回

(4) 講演会、諸会合への講師・来賓出席等

(5) アンケート調査（協力）

- ① 障がい者等専用駐車スペースに関する調査

(6) 会費納入促進と賛助会員の募集及び拡大について

3 共催、協賛、後援、協力事業

- (1) 「障害者制度の谷間」の解消緊急対策呼びかけ賛同(5月2日)
- (2) 第5回北海道・サハリン州市民交流会議[かでの2. 7](7月9日)
- (3) 障がいを持つ女性が語る未来～遊歩からのすてきなメッセージ[ちえりあ](8月27日)
- (4) 北海道障がい者支援フェア[札幌市教育文化会館](8月27日)
- (5) NPO法人歩歩路 総会記念イベント地域の底力が支える子育て[東区民センター](9月4日)
- (6) 障害者の生死が問われる「着床前診断」について学ぶ[札幌市社会福祉総合センター](9月4日)
- (7) ステーションの障害者福祉に学ぶPARTⅡ「障がい者（患者から市民へ）」[自治労会館](9月5日)
- (8) ディーセントワーク世界行動デー2010 in SAPPORO[自治労会館](10月7日)
- (9) 平成22年度後期障害者相談支援事業職員研修会in札幌[札幌コンベンションセンター](11月10～11日)
- (10) BAKU3周年記念企画 地域移行の現状と課題におけるそれぞれの役割フォーラム[月寒公民館](11月13日)
- (11) ペンフレター使用者ネットワーク20周年記念 DVD完成試写会、記念講演会 [かでの2. 7] (11月23日)
- (12) 上野千鶴子と小山内美智子が語る！介護放談 [ロイトン札幌] (12月5日)
- (13) 今こそインクルーシブ教育実現の声を高らかに全道集会[札幌教育文化会館](1月8日)
- (14) 人権セミナー[札幌市社会福祉総合センター](2月13日)
- (15) 第10回NUDAサロン北の観光とユニバーサルデザイン [アスティ45] (3月17日)
- (16) 北海道障がい者条例を広めよう、活用しよう、シンポジウム in 函館 [中島れんぱい] (4月23日)